

2024年度 学校評価アンケート保護者の皆様からのご意見とそれに対する回答及び改善策

「2024年度 学校評価アンケート」において、保護者の皆様から様々な意見・要望をいただきました。特にご意見の多かった項目について、該当の部署で会議を重ね、問題点の分析・検討を行い、改善策を打ち出しました。さらに良い近江高校を目指して、教職員一丸となって取り組んでいきます。

○学校から配布される文書、学年通信や学級通信なども BLEND に掲載してほしい。→教務部

各校務分掌の部長や学年部長、学級担任と連携を取りながら、配布文書や通信類も BLEND に載せていくようにします。

○進路に関する説明会等が少ないと感じる。進路指導を充実させてほしい。→進路指導部

2年生では進路観や職業観を養うプログラムと並行して、大学・短大・専門学校の先生による進路ガイダンスや模擬授業・出張授業を実施しました。目標の系統・分野を絞り込み、日々の学習目的を明確化するよう指導しました。

3年生では担任との個人懇談（随時）、保護者を交えての三者懇談（7月）、必要に応じて、進学担当も同席する四者懇談（随時）を実施して、生徒と同じ目線で親身にサポートしていきます。あくまでも、本人の動きによる主体的な指導を心がけておりますが、別途、ご相談につきましては、担任および本校進路指導部までお問合せください。内容をしっかりとお聞きした上で、最善の対応ができるようにいたします。

○いじめに対して、厳しく指導してもらいたい。→生徒指導部

いじめについては、当該の学年団を中心に、学校として組織で対応しています。関わった生徒や周囲の生徒から、複数の教員で話を聞き、適切な対応を探っています。しかし、いじめの事例は様々であり、「加害者 vs 被害者」という単純なものは少なく、対応についても、個々の家庭における事情や生徒の置かれている環境について情報の乏しいまま、闇雲に「指導」という形で働きかけることの危険性を理解する必要があります。感情に左右されるのではなく、生徒の背景を理解しながら適切な対応をしていきたいと考えています。

○制服や化粧等の指導をしっかりとしてほしい。→生徒指導部

本校では、指定の制服にネクタイ・リボンの着用が義務付けられています。6/1～9/30までは、夏服の期間として、男女ともポロシャツでも構いません。気温によって夏でも指定のセーターやカーディガンを着用することや、長袖シャツを着ることも許可しています。ほとんどの生徒は、校則を守って登校しています。

しかし、一部ではありますが、正しく制服を着ていない生徒がいます。「スカートを短くする。」「スカートの下に体操服をはく。」「化粧をして登校する。」「春・秋にシャツの上にパーカーやトレーナーを着る。」「ピアスなど装飾品を付けている。」などです。これらは全て校則違反です。学校では全教職員で注意をしていますが、目が届かなくなると違反する者もおります。ひどい場合は、帰宅指導をするなど厳しく対応していますが、特に化粧やピアスなどについては、生徒が家

を出るときや帰宅したときに、ご家庭でもチェックしていただくよう協力をよろしくお願いいたします。学校とご家庭の協力体制が必要だと考えています。

○食堂の電子マネー対応、寮の増設、自動販売機の４F設置、エレベーターの設置等 →事務局

在校生の食堂利用（設備含む）に関する何点かのご指摘につきましては、頂戴いたしましたご提案も含めて関係各所と研究して参りたいと思います。

○学校内で、老朽のため危険な箇所がある。老朽化の点検をしてほしい。→事務局

施設の改修および増設等につきましては、経営判断を基に内容や時期を慎重に検討しながら必要に応じた資金繰り計画を立てて参ります。なお、施設の安全点検につきましては、年３回実施しております。